



湖南省議会議員

9月議会報告書

NO.49

赤祖父ゆみ

2015年10月



TEL/FAX 0748-77-5437

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

【発行責任者：赤祖父ゆみ】

アドレス：pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jp

ホームページ：<http://akasofu-yumi.net/>



暑い夏も終わり、秋の爽やかな風が心地よく感じられる季節となりました。日頃は「赤祖父ゆみ」議員活動に対しまして、ご指導ご鞭撻いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。9月1日から開催されました9月議会定例会は25日に閉会となりました。9月は決算議会で、来年度の予算につながる大切な議会です。また、今、国会でも大きな議論となった国の安全保障関連法案の強行採決に強く

抗議し、慎重審議を求める意見書を私達の会派から提出をさせて頂きました。しかし、残念ながら賛成7、反対8で否決されてしまったことは、本当に残念でした。他国間の緊迫した状況回避については、個別的自衛権で充分対応が可能。今回成立の安全保障関連法案は憲法違反であると強く訴えましたが、意見書を提出するに至りませんでした。国会前ではたくさんの反対する若者、市民が押し掛けて、声を大にして「戦争反対！」 「子ども達を戦場にはやらせない！」と叫んできましたが、声は届かずして、充分説明のないまま、国でも強硬に採決されて法案は成立してしまいました。この事は歴史的にも大きな事件であり、基本的人権を無視するような国家になってはならないと私は思います。法案は通ってしまいましたが戦いはこれからです。私達の大切な1票を無駄にすることなく、選挙で票を投じて、国へ送る大切な議員を選出していかなければなりません。もっと政治を身近に感じて、興味をもって真剣に考えてほしい。今議会での意見書に対する討論が、私の所属する議会改革ネットワーク、湖南省公明党議員団、誠心会、湖南省共産党議員団から出されました。それぞれの主張をぶつけあえた事は良かったと思っています。ホームページや、議会便りをまたチェックしていただけたらと思います。

赤祖父ゆみ

決算常任委員会報告 (9/10~9/15)

(一般会計)	H24年度	H25年度	H26年度
経常収支比率	92.8%	94.2%	94.1%
財政力指数	0.87	0.87	0.87
基金残高	42億7800万円	45億9000万円	40億7700万円
地方債残高	227億8000万	235億435万円	248億228万円

平成26年度歳出総額約204億3000万円、実質収支は約3億6000万円の黒字決算ですが、実質単年度収支は、財政調整基金および減債基金の取り崩しがあり、約4億円の赤字となっています。基金残高についても約5億2000万円減少。(基金1人8万円・借金一人25万円) 借金は13市中9番目で、平均より高い結果となっています。

委員会での討論

歳入の根幹である市税は個人税が微増、法人税が 28.8%の増となり、財政的に助けられました。表にもあるように、経常収支比率（決まった支出が占める割合）が以前高い状況で推移し、類似団体 40 団体中 40 番目というのは問題です。今後高齢化が急激に進む湖南省において、扶助費の増加は避けられず、また、大きな事業、石部駅周辺整備事業、甲西中学校の建て替え、庁舎の耐震工事と周辺整備事業など、市民が切望する事業を控えており、今後公債費の増加が予想され、一層の財政硬直化が懸念されます。臨時職員の増加、指定管理者制度の積極的な活用は物件費をあげていく要因となります。指定管理者に任せきりにせず、自分たちで自らが汗をかき、委託を減らす取り組みも必要です。事業評価、スクラップビルド方式により、ゼロベースからの事業の見直しを行い、必要などころに予算配分されて行く事が今後ますます求められてきています。

委員会での質疑

防災行政無線・・・よく内容が聞き取れない。周波数の研究など、いざという時に向けての点検強化について

カーブミラー・・・必要な個所への予算確保
十二坊ゆらら・・・売り上げがかなり伸びている。やりがいを感じられるような利用料金制度の導入について

児童虐待・・・かなり件数が増えている。人員体制について。早期発見対応の重要性について

甲賀病院・・・湖南省からの受診者は約 1 割。時代の流れから、湖南省負担の 1 億 5000 万円の効果的な福祉施策について議論が必要

アドバンス事業・・・先生方の研修予算の充実について

ひきこもり・不登校支援・・・早期対応の体制強化について

国民健康保険特別会計！賛成討論！

平成 25 年度は医療費が安定していましたが、平成 26 年度の医療費は対前年度比 6.73%と大きい伸びをしめたため、1 億 7700 万円財政調整基金を取り崩して対応した。高齢化が進み、心臓疾患、癌末期患者、糖尿病など、重篤患者

が増えてきています。医療費の読みは今後ますます難しくなり、医療費の増加は避けられない状況となっていますが、国民皆保険制度の堅持の重要性をしました。そのためには、データヘルス計画に着手し、湖南省の特徴を見極めながら、更なる予防施策強化を求めました。滞納については、引き続き悪質な滞納、重複受診について厳しい態度で臨んで頂くと共に、国民健康保険以外のすべての市民の生活習慣病予防策の充実を執行部に求めました。

産業経済常任委員会報告



1、道路・河川・砂防の重点要望箇所について課題協議（甲賀土木事務所にて）7/27



『道路』

問 新中郡橋の考え方は

答 現時点では、中郡橋の補修工事を行っていく。今年度は下部工事。来年度は上部工事に着手。

問 石部中央交差点改良について

答 大変危ないと認識している。アクションプログラムの対象にもなっており、測量から行っていく。

『河川』

問 由良谷川ずい道撤去について

答 河川事業に撤去は必要ないと考える。

問 川の浚渫について基準等について

答 巡回して調査を行い、最も必要な場所から浚渫を行っている。落合川は必要と判断したため、今後できる所から工事着手。詳細につきましては、ホームページをご覧ください

2、事業評価報告 7/21・8/7

① **石部駅周辺整備事業**・・・現行通り、拡大有効な交付金を充分活用して、石部駅周辺マネジメント協議会との連携を強化して、遅れることなく進める事。

② 甲西駅周辺整備事業・現行通り、拡大観光案内看板の設置。駐輪場の有料化の検討。甲西駅の行き違い設備の早期実現。

③ 三雲駅周辺整備事業・内容規模見直し
湖南省の人口増加の観点からも、住民の意見、商店街の意見をしっかり聞いて、地元企業を活用したコンパクトシティの検討

3、所管事務調査 9/17

① 道の駅・物産館の現状と今後の進め方
イオンタウン横に、道の駅・物産館と市民観光農園を一体的に整備していく。
平成28年秋に道の駅・物産館オープン
平成30年度に体験農園オープン
湖南省の土壌を研究しながら、農業振興協議会と政策議論を交わしていきます。

② 空き家・空き地対策について
空き家については、平成27年度に調査を行い、平成28年度に協議会を設立して条例制定の検討を行う。
空き家については、昭和56年に制定された条例の施行規則を改正した。今後委員会としては、立ち木はどちらにも属することから、横の連携をもって調整を図ってほしい。継続案件とします。



一般質問『人』を育む施策について

家庭教育支援施策について

問 少子化問題、不安定雇用、子どもの貧困、現代社会の深刻な問題点です。家庭は大家族から核家族が主流になり、グローバル化も進む中、人と人の繋がりを好まなくなってきた社会があります。文部科学省はひきこもりや不登校など、「子どもをとりまく隙間」を埋める施策として「家庭教育支援チーム」を自主的に作り、そこに予算を付ける施策を国は平成25年度から始めています。そのような制度の活用について、市の見解は

答 平成26年度に、支援チームとして三雲小学校、菩提寺小学校において、不登校傾向や教室に入れない児童の個別支援を行っています。今後もコミュニティスクールの中に盛り込みながら研究していきます。

問 現在、貧困問題などの影響もあり、家庭教育力も2極化していると思います。中間支援をどのように考えていますか。

答 家庭教育への関心が中間的な保護者支援は大切な視点であると考えています。湖南省では、家庭支援地域本部事業、家庭教育支援事業、放課後子ども教育事業など、コミュニティスクールの取り組みの中で支援の充実を期待しています。

問 小中学校でいじめなど不登校の経験を持つ子どもの、高校との連携、現状把握は出来ていますか。「ひきこもり」にさせないで、アウトリーチ支援を充実して就労に繋げる事が重要と考えますが。

答 高校を中退してしまった子どもの実態把握は、現在困難であり、課題と捉えています。

子育て環境整備の充実を

問 1歳・2歳児の保育士の基準は、以前答弁いただいた1：5になっていません。保育士不足で、保育現場は大変な状況です。嘱託職員を育む施策は

答 講習・研修への参加や各園での学習会の実施など、継続的に研修機会を設け、意欲を継続していけるような現場の雰囲気大事にしています。

問 以前に保育士の仕事をしていた経験者はたくさんありますが、自分の子どもがいて、働く意思があっても復帰できないでいる女性もいます。子育て中のお母さんでも仕事をしたい女性はたくさんいます。現在家庭教育支援チームの登録チームには「子育て支援」のチームも登録されています。最近では、子育てを応援する市民団体も活動していただいています。家庭教育支援チームとして国から予算をいただき活動願えたらと思いますが市の見解を伺います。

答 核家族化により人とのかわりが希薄になってきている現代社会において、地域社会に応じた民間活力、気の合う仲間同士の活動に期待を寄せるところです。



活動報告!



7月5日 宝来坂区立石川、宮谷
区草刈り、津線、清掃活動はな
道の行い、通学路
宝来坂区立石川、宮谷
区草刈り、津線、清掃活動はな
道の行い、通学路



7月26日 「泥りんピック」の愛
下田「レボール協会の私
にバレーした出席レチム
長所と属したたち一
所する戦士たち
が見事優勝しました。



7月30日～31日 ワーク
議会改革ネットを学習
で「議会改革」を学
習しました。(尾道)



8月2日 小型ポンプ操法。第4
分団優勝！おめでとう
う！ありがとう。みんな
頑張った。表彰です。



8月1日 湖南省夏祭り



8月22日 宝来坂夏祭り



9月5日 あげあげサミット



9月12日 石部中学校運動会



9月19日 安保法案抗議行動



9月21日 宝来坂敬愛の集い



9月22日 祝 山中慎介V9



9月23日 ミュージックカフェ



10月3日 阿星保育園運動会



10月4日 ふるさと防災訓練

7月

- 6日 地域ブランド化による地域活性化研修会
- 7日 広報委員会
- 8日 家庭教育支援学習会
- 9日 ふれあい広場実行委員会
- 11日 宝来坂流しそうめん
- 12日 広域消防連合夏期訓練大会
- 13日 みやのもり運営推進委員会
- 15日 女性から見た地域創生研修会
- 16日 さくら教室
- 17日 青少年夏休みコンサート入団式
- 18日 厨房増築完成披露パーティー
- 20日 下田まつり
- 21日 産業経済常任委員会
- 22日 議会運営委員会・原水禁自治体要請行動
- 23日 愛宕祭り

8月

- 25日 第25回連合議員団総会
- 27日 産業経済常任委員会
- 3～4日 JIAM 第1回市町村セミナー
- 5日 出合い気づき講座 (インターネット)
- 6日 湖南広域行政協議会
- 7日 産業経済常任委員会
- 18日 決算常任委員会
- 19～20日 自治政策講座 in 東京
- 20日 トレセン夏祭り
- 22日 宮の森・東寺夏祭り
- 23日 西区・柑子袋・東区夏祭り
- 25日 すまいり一事業 (石部南)
- 27日 もみじあざみ夏祭り
- 28日 議会運営委員会・広報委員会
- 29日 しおんファミリーコンサート・農政を考える学習会

9月

- 30日 青少年夏休みコンサート・ケアハウス夏祭り
- 1～25日 9月議会定例会 (25日間)
- 5日 石部南まちづくり協議会 HUG 学習会
- 6日 甲西ジュニアバンド BBQ 参加 in 雨山
- 24日 国際協会運営委員会
- 26日 ここからはじめる「地域創生」学習会
- 27日 びわ湖クリーンキャンペーン
- 28日 広報委員会

10月

- 29日 甲賀広域行政組合議会
- 2日 ひかり幼稚園運動会・県施策自然エネルギー学習会
- 3日 石部南幼稚園運動会
- 6日 近江の文学を通して湖南を語る
- 8日 ふれあい広場会議
- 9日 野洲川改修促進協議会近畿要望

朝晩、肌寒くなってきました。
お風邪などひかれませんように

